



平成29年7月九州北部豪雨

(認特)日本災害救援ボランティアネットワーク 寺本弘伸

同・大阪大学大学院人間科学研究科 渥美公秀

大阪大学大学院人間科学研究科 宮前良平

行程

■ 7月21日

7:12 新大阪発 9:40博多駅着

11:40 日田市災害VCで牛王（ごおう）嘉子様にヒアリング

13:15 日田市災害VC大鶴サテライトで頼政良太様にヒアリング

14:29 東峰村災害VC宝珠山サテライトで山下様、高橋様にヒアリング

15:58 朝倉市災害VCで居川様にヒアリング

■ 7月22日

9:29 日田市花月の被災状況を確認

10:17 日田市夜明にこここ保育園で佐藤理事長にヒアリング

10:40 被害の大きかった朝倉市杷木地区・ボランティアセンター団体受付場所を視察

11:31 あさくらフォトプロジェクト末吉君と電話

日田市大鶴サテライト

- 被災地NGO協働センター 頼政代表
- 7/16開設
- 被災地域：大鶴・大肥川流域・夜明・小野（土砂ダム）・花月・羽田・市街地（豆田・丸の内）・岩屋地区
- ニーズ：ボランティアのキャパは750名。ニーズは380人分ほど。いくらでもやることはあるからボランティアが足りないということはない。家がでかいから一週間毎日入っている家も。
- 町中とは生活スタイルも違うし、災害の種類（土砂災害か浸水か）も違う。
- 社協と市、地域包括の仲が・・・→被災者の情報共有に課題
- 現場ベースで知っている情報を共有していく方向性も考えている。
- 地域おこし協力隊：日田全体で15人。1か月くらい張り付ける大学生がいたら助かる。
- 仮設：空き家バンクを活用。でも、空き家がバラバラでかなり遠いところにあるものも。
- 夜明保育園：被災したが、現在は床の張替え中。8月中旬には復旧予定。子供の支援も。



日田市夜明にこここ保育園

- 佐藤事務長
- 土曜日にもかかわらず、業者が入って床の張替えを行っていた。業者のお兄ちゃんに声をかけると「園長先生呼んできますね」と言って動いてくださった。
- 復旧時期の見通し：「来月（8月）末かな・・・？」少なくとも9月からは再開したいとおられる様子。
- 現在の保育について：場所を変えて保育を継続している。
- 明日から中学校が夏休みに入るので、そのタイミングで中学校を借りて保育を続けていく見通し。現在は66名の園児が在籍している。
- 今後の支援について
- 園は人が足りている。むしろハコが小さいと感じているくらい。もし、今後なにかお手伝い頼みたいことがあれば、ご連絡いたしますという感じ。とにかく、目の先のことを片付けなければという姿勢を感じた。





朝倉市杷木地区

- 団体ボランティアがバスで来ているが、自衛隊の重機のレベルのところも散見される。
- 断水で、コンビニでもコーヒーが出せないとのこと。
- 外からの把握にとどまる。





NVNADの活動の可能性（予定）

- ボランティアバスを出す
 - 日田市大鶴サテライト：頼政さんのコーディネートで動ける。
 - 朝倉市：団体は杷木地区で作業がたくさんある。
- イベント支援
 - 日田市夜明にこここ保育園
 - 日田市のお祭り等（人間関係が必要なので、頼政さんを介して）
- 長期支援
 - 東峰村での集落交流



諸問題

- 初動が遅れた（資金、人材）。
- 被災された方々に直接ゆっくりお話をする時間がなかった。
- 障がいをお持ちの方々や子ども達について把握できなかった。

ありがとうございました！



OSAKA UNIVERSITY



日本災害救援ボランティアネットワーク
兵庫県西宮市